



### 在コスタリカ日本大使館における地方自治体のPR活動



天皇誕生日祝賀レセプションでの長野県松川町ブースの様様



日本食普及レセプションにおける日本酒紹介ブース

[【在コスタリカ日本大使館における地方自治体のPR活動】の詳細](#)

# 日

本とコスタリカを含む中米5か国は、2025年2月に外交関係樹立90周年を迎え、この間にコスタリカと岡山県岡山市と宮城県気仙沼市との間で姉妹都市提携がなされたほか、東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に、長野県松川町が同国のホストタウンとなりました。今般、在コスタリカ日本大使館で行われた天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、上記自治体のPRが行われました。また、同大使館はコスタリカの日本食レストランと日本食普及イベントも開催し、新潟の日本酒が紹介されるなど、新たな交流の兆しも見られます。

### 山梨の醸造文化を世界へ



長崎幸太郎・山梨県知事表敬(山梨県庁内)



町並み



日本ワイン歴史展(於:山梨県立笛吹川フルーツ公園)

# 令

和6年3月、石塚駐ジョージア大使は山梨県を訪問し、山梨県知事と国際交流等について意見交換した他、日本産酒類のコーカサス地方への輸出促進の可能性を探るため、同県内のワインや日本酒の醸造メーカー、日本ワイン歴史展を視察しました。

[【山梨の醸造文化を世界へ】の詳細](#)

### 宮崎県都城市とウランバートル市の交流



池田市長及び都城市関係者との意見交換



霧島酒造の視察



ミヤチク社訪問

# 宮

崎県都城市とモンゴルの首都ウランバートル市は、30年以上にわたって交流が継続・発展しており、日本とモンゴルの自治体間交流の中でもモデルの一つとなっています。2024年3月、井川原駐モンゴル大使は都城市を訪問し、自治体交流の現状と課題や農畜産物の輸出拡大等について、都城市長や県の農業振興関係者と意見交換を行いました。

[【宮崎県都城市とウランバートル市の交流】の詳細](#)

食が観光を呼び、観光が食の価値を高める：  
ドイツ・ベルリンで「Japan Night Food & Travel」を開催



日本産水産物や日本酒を楽しむゲスト



多くのドイツ人が関心を示した各自治体ブース



肉厚が好評だった日本産まだいのムニエル

3月4日、在ドイツ日本国大使館はJETRO、JNTOとの共催で、日本食と訪日旅行の魅力をドイツでアピールするレセプション「Japan Night Food & Travel」を開催しました。本レセプションは、食と観光を同時に訴えることで、日本の農林水産物・食品の輸出とインバウンド観光の相乗的な拡大を図ることを目指したものです。

[【食が観光を呼び、観光が食の価値を高める：ドイツ・ベルリンで「Japan Night Food & Travel」を開催】の詳細](#)

南伯から日本への想い



滋賀公園再生後の姿



約70名の招待者が出席した滋賀公園の竣工式



3月に金沢市長を訪問した筆者(左)

滋賀県とブラジルの南端に位置するリオ・グランデ・ド・スール州は、共に国一番の大きな湖を擁することをきっかけとして姉妹県州として提携しています。滋賀県から同州に「滋賀公園」が寄贈され、このほど改修が行われました。その他にも、本稿では、同州と石川県の自治体とのつながりについてもご紹介します。

[【南伯から日本への想い】の詳細](#)



(注)次回配信は2024年7月1日の予定です。グローバル通信に是非ご登録下さい。  
登録は[メールマガジン「グローバル通信」](#)より「メールアドレスの登録」をクリック！  
ご意見やご質問は [gaimu-renkei@mofa.go.jp](mailto:gaimu-renkei@mofa.go.jp)までお願いいたします。

